

特別企画:大分県企業「メインバンク」動向調査（2022 年）

トップの大分銀行はシェア 51.08%

～上位 5 位まで地元金融機関が占め、シェアは 86.44%～

コロナ禍で疲弊した中小企業への支援が、経営再建や事業承継、取引先の新規開拓など、資金繰りから企業再編・再生へと移ろうなかで、地域金融機関に求められる役割は経営の様々な場面で増している。金融機関によっては実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）などで地域密着型の経営を選択する傾向もあるなか、金利以外の魅力度を高めた金融機関が様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形となり、今後メインバンクシェアに変化が訪れる可能性がある。

帝国データバンク大分支店では、2022 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。

[注] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある。

調査結果（要旨）

1. 2022 年の大分県のメインバンク社数トップは「大分銀行」となり、企業数は 8,132 社、シェアは 51.08%と圧倒的である。2 位は「豊和銀行」（1,872 社、シェア 11.76%）、3 位が「大分みらい信金」（1,652 社、シェア 10.38%）
2. 業態別にみると、シェアが最も高いのは「地方銀行」で 59.60%となり、前年から 0.07pt 増加した。以下「信用金庫」（17.40%、前年比 0.08pt 減）、「第二地方銀行」（11.97%、同 0.04pt 増）
3. 業種別、売上規模別、市郡別のすべてにおいて「大分銀行」がトップシェアを占める

1. 大分県上位 20 行庫

2022 年の大分県メインバンク社数トップは「大分銀行」となった。企業数は 8,132 社となり、シェア（51.08%）は前年から 0.08 ポイント（pt）増加した。2 位の「豊和銀行」（1,872 社、シェア 11.76%）も前年より増加した。一方、3 位「大分みらい信金」（1,652 社、シェア 10.38%）、4 位「大分県信組」（1,158 社、シェア 7.27%）、5 位「大分信金」（947 社、シェア 5.95%）は、前年から社数は増加したもののシェアは減少した。上位 5 行庫は地元金融機関が占め、シェアは 86.44%で前年から 0.08pt 増加した。

県外行のトップは 6 位の「伊予銀行」、次いで 7 位「西日本シティ銀行」となった。前年と比べて上位 12 行庫までは順位の変動がなかった。

メインバンク社数 上位 20 行庫（大分県）

順位	金融機関	2022年			2021年			
		社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)		(社)		(pt)
1	大分	8,132	51.08%	+0.08	1	8,047	51.00%	▲ 0.01
2	豊和	1,872	11.76%	+0.07	2	1,845	11.69%	+0.07
3	大分みらい信金	1,652	10.38%	▲ 0.03	3	1,642	10.41%	+0.07
4	大分県信組	1,158	7.27%	▲ 0.01	4	1,148	7.28%	▲ 0.05
5	大分信金	947	5.95%	▲ 0.03	5	943	5.98%	▲ 0.11
6	伊予	526	3.30%	▲ 0.02	6	524	3.32%	±0.00
7	西日本シティ	443	2.78%	+0.02	7	435	2.76%	+0.03
8	大分県農協	234	1.47%	▲ 0.09	8	246	1.56%	+0.07
9	福岡	180	1.13%	▲ 0.04	9	184	1.17%	+0.06
10	日田信金	164	1.03%	▲ 0.03	10	167	1.06%	▲ 0.02
11	筑邦	103	0.65%	±0.00	11	102	0.65%	▲ 0.01
12	北九州	59	0.37%	+0.02	12	56	0.35%	±0.00
13 ↑	ゆうちょ	55	0.35%	+0.06	15	45	0.29%	+0.04
14	三井住友	48	0.30%	+0.01	14	46	0.29%	▲ 0.01
15 ↓	みずほ	46	0.29%	▲ 0.01	13	48	0.30%	▲ 0.01
16	九州労金	27	0.17%	+0.02	16	24	0.15%	▲ 0.01
17 ↑	肥後	23	0.14%	±0.00	18	22	0.14%	▲ 0.01
18 ↑	べっぴん日農協	22	0.14%	+0.01	19	21	0.13%	▲ 0.01
18 ↓	商工中金	22	0.14%	▲ 0.01	17	23	0.15%	+0.02
20 ↑	大分県信連	20	0.13%	+0.02	21	17	0.11%	▲ 0.02

メインバンク社数 上位 60 行庫 (全国)

順位	金融機関	2022年			順位	金融機関	2022年			順位	金融機関	2022年			順位	金融機関	2022年		
		社数	シェア	前年比			社数	シェア	前年比			社数	シェア	前年比			社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)				(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	三菱UFJ	95,718	6.53%	▲ 0.11	1	96,511	6.64%	▲ 0.11		31	十六	9,943	0.68%	±0.00	31	9,900	0.68%	±0.00	
2	三井住友	76,880	5.25%	▲ 0.08	2	77,437	5.33%	▲ 0.08		32	南都	9,773	0.67%	±0.00	32	9,736	0.67%	±0.00	
3	みずほ	61,831	4.22%	▲ 0.06	3	62,291	4.28%	▲ 0.06		33	きらぼし	9,741	0.66%	▲ 0.01	33	9,715	0.67%	±0.00	
4	りそな	30,753	2.10%	±0.00	4	30,469	2.10%	+0.01		34	鹿児島	9,667	0.66%	+0.01	35	9,448	0.65%	+0.01	
5	北洋	23,965	1.64%	±0.00	5	23,895	1.64%	▲ 0.03		35	北国	9,554	0.65%	+0.01	36	9,330	0.64%	+0.01	
6	福岡	22,096	1.51%	+0.01	6	21,871	1.50%	+0.02		36	宮崎	9,519	0.65%	+0.02	37	9,206	0.63%	+0.01	
7	千葉	21,422	1.46%	+0.01	7	21,124	1.45%	+0.01		37	東邦	9,513	0.65%	▲ 0.01	34	9,573	0.66%	±0.00	
8	西日本シティ	20,777	1.42%	+0.01	8	20,563	1.41%	+0.01		38	滋賀	9,048	0.62%	±0.00	38	8,945	0.62%	±0.00	
9	第四北越	18,068	1.23%	▲ 0.01	9	17,993	1.24%	-		39	百十四	8,463	0.58%	±0.00	39	8,406	0.58%	±0.00	
10	埼玉りそな	17,593	1.20%	±0.00	10	17,418	1.20%	+0.00		40	大分	8,417	0.57%	±0.00	40	8,335	0.57%	±0.00	
11	静岡	16,730	1.14%	▲ 0.01	11	16,745	1.15%	+0.00		41	名古屋	8,348	0.57%	±0.00	40	8,335	0.57%	±0.00	
12	横浜	16,653	1.14%	+0.01	12	16,387	1.13%	+0.01		42	京都中央信金	8,050	0.55%	+0.01	44	7,809	0.54%	+0.01	
13	広島	16,076	1.10%	±0.00	13	16,046	1.10%	+0.01		43	大垣共立	7,994	0.55%	+0.01	42	7,883	0.54%	+0.01	
14	常陽	15,602	1.06%	▲ 0.01	14	15,500	1.07%	▲ 0.00		44	佐賀	7,899	0.54%	±0.00	43	7,832	0.54%	±0.00	
15	中国	15,254	1.04%	▲ 0.01	15	15,319	1.05%	▲ 0.01		45	武蔵野	7,799	0.53%	±0.00	45	7,731	0.53%	+0.01	
16	群馬	15,226	1.04%	▲ 0.01	16	15,198	1.05%	▲ 0.00		46	青森	7,644	0.52%	±0.00	46	7,560	0.52%	±0.00	
17	北陸	15,052	1.03%	±0.00	17	14,944	1.03%	+0.00		47	京葉	7,607	0.52%	+0.01	47	7,437	0.51%	+0.01	
18	八十二	14,427	0.98%	±0.00	18	14,291	0.98%	+0.02		48	三十三	7,335	0.50%	±0.00	48	7,305	0.50%	-	
19	七十七	14,338	0.98%	+0.01	19	14,160	0.97%	+0.00		49	山梨中央	7,286	0.50%	+0.01	49	7,192	0.49%	+0.01	
20	十八親和	14,052	0.96%	±0.00	20	14,027	0.96%	▲ 0.00		50	阿波	7,273	0.50%	+0.01	51	7,073	0.49%	+0.01	
21	関西みらい	13,603	0.93%	±0.00	21	13,541	0.93%	▲ 0.00		51	多摩信金	7,212	0.49%	+0.02	55	6,860	0.47%	±0.00	
22	伊予	13,158	0.90%	▲ 0.01	23	13,162	0.91%	+0.01		52	琉球	7,209	0.49%	±0.00	50	7,144	0.49%	±0.00	
23	足利	13,141	0.90%	▲ 0.01	22	13,229	0.91%	▲ 0.01		53	大阪シティ信金	7,021	0.48%	+0.01	54	6,898	0.47%	+0.01	
24	肥後	12,443	0.85%	±0.00	24	12,362	0.85%	+0.00		54	池田泉州	6,995	0.48%	+0.01	57	6,761	0.47%	+0.01	
25	京都	11,297	0.77%	±0.00	25	11,128	0.77%	+0.01		55	横浜信金	6,918	0.47%	+0.01	58	6,721	0.46%	+0.01	
26	山口	10,787	0.74%	+0.01	27	10,597	0.73%	▲ 0.00		56	もみじ	6,910	0.47%	▲ 0.01	52	6,981	0.48%	▲ 0.01	
27	紀陽	10,661	0.73%	±0.00	26	10,665	0.73%	+0.00		57	福井	6,882	0.47%	±0.00	56	6,836	0.47%	±0.00	
28	百五	10,632	0.73%	+0.01	28	10,510	0.72%	+0.01		58	四国	6,870	0.47%	▲ 0.01	53	6,907	0.48%	+0.01	
29	北海道	10,286	0.70%	±0.00	29	10,250	0.70%	▲ 0.01		59	秋田	6,712	0.46%	±0.00	59	6,645	0.46%	±0.00	
30	山陰合同	10,101	0.69%	±0.00	30	9,977	0.69%	▲ 0.00		60	みなと	6,671	0.46%	+0.01	62	6,548	0.45%	±0.00	

2. 業態別

業態別にみると、シェアが最も高いのは「地方銀行」で 59.60% となり、前年から 0.07pt 増加した。全業態のなかではシェア 5 割を超え、地方銀行のシェアは総じて拡大傾向が続いている。ほかにシェアが拡大したのは「第二地方銀行」「その他の金融機関」「労働金庫」「漁協」「ネット銀行」。一方、シェアが縮小したのは「信用金庫」「信用組合」「農協」「都市銀行」「政府系金融機関」で、なかでも「信用金庫」と「農協」は、縮小幅 0.08pt と全業態中最大だった。

調査年	地方銀行	信用金庫	第二地方銀行	信用組合	農協	都市銀行 (メガバンク)	その他の 金融機関	労働金庫	政府系 金融機関	漁協	ネット銀行	信託銀行
												(%)
2019	59.58	17.51	11.82	7.42	1.87	0.72	0.32	0.16	0.17	0.08	0.02	0.01
2020	59.48	17.55	11.86	7.44	1.87	0.72	0.33	0.17	0.15	0.08	0.02	0.01
2021	59.53	17.48	11.93	7.38	1.83	0.72	0.36	0.16	0.17	0.08	0.02	0.01
2022	59.60	17.40	11.97	7.37	1.75	0.71	0.41	0.18	0.16	0.09	0.03	0.01
前年比	+0.07	▲ 0.08	+0.04	▲ 0.01	▲ 0.08	▲ 0.01	+0.05	+0.02	▲ 0.01	+0.01	+0.01	±0.00

3. 業種別

業種別でみると、すべての業種で「大分銀行」が1位を独占し、『製造業』『卸売業』『サービス業』においては5割を超えている。2位は『建設業』『製造業』『卸売業』『運輸・通信業』『サービス業』『不動産業』の6業種で「豊和銀行」、「小売業」で「大分みらい信金」、「その他産業」で「大分県農協」となった。いずれの業種においても、県内に本拠を置く金融機関のシェアが高く、県外行は「伊予銀行」が『運輸・通信業』で5位となったのが最高。

建設業					製造業												
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)			(社)	(pt)				(社)	(pt)			(社)	(pt)	
1	大分	2,157	47.51%	▲ 0.17	1	2,149	47.68%	+0.11	1	大分	656	52.73%	+0.07	1	664	52.66%	+0.06
2	豊和	685	15.09%	+0.18	2	672	14.91%	+0.10	2	豊和	118	9.49%	▲ 0.26	2	123	9.75%	▲ 0.03
3	大分みらい信金	535	11.78%	+0.06	3	528	11.72%	+0.07	3	大分みらい信金	108	8.68%	+0.19	3	107	8.49%	+0.05
4	大分信金	379	8.35%	+0.03	4	375	8.32%	▲ 0.20	4	大分県信組	81	6.51%	+0.01	4	82	6.50%	+0.03
5	大分県信組	304	6.70%	▲ 0.05	5	304	6.75%	▲ 0.06	5	大分信金	70	5.63%	▲ 0.08	5	72	5.71%	▲ 0.13
6	伊予	154	3.39%	±0.00	6	153	3.39%	+0.03	6	伊予	56	4.50%	+0.14	6	55	4.36%	▲ 0.21
7	西日本シティ	122	2.69%	▲ 0.04	7	123	2.73%	+0.05	7	西日本シティ	37	2.97%	+0.04	7	37	2.93%	+0.09
8	日田信金	53	1.17%	+0.06	8	50	1.11%	+0.01	8	↑ 筑邦	23	1.85%	+0.03	9	23	1.82%	▲ 0.07
9	福岡	45	0.99%	+0.01	9	44	0.98%	+0.01	9	↓ 福岡	22	1.77%	▲ 0.13	8	24	1.90%	+0.01
10	筑邦	26	0.57%	▲ 0.01	10	26	0.58%	▲ 0.05	10	日田信金	12	0.96%	▲ 0.15	10	14	1.11%	+0.08

卸売業					小売業												
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)			(社)	(pt)				(社)	(pt)			(社)	(pt)	
1	大分	695	52.06%	▲ 0.22	1	699	52.28%	+0.33	1	大分	1,036	45.74%	+0.34	1	1,046	45.40%	▲ 0.15
2	豊和	142	10.64%	▲ 0.35	2	147	10.99%	+0.38	2	大分みらい信金	335	14.79%	▲ 0.23	2	346	15.02%	+0.29
3	大分みらい信金	129	9.66%	+0.09	3	128	9.57%	+0.36	3	豊和	234	10.33%	▲ 0.04	3	239	10.37%	+0.03
4	大分県信組	98	7.34%	+0.61	4	90	6.73%	▲ 0.49	4	大分県信組	222	9.80%	▲ 0.18	4	230	9.98%	▲ 0.11
5	大分信金	80	5.99%	+0.23	5	77	5.76%	▲ 0.28	5	大分信金	160	7.06%	▲ 0.01	5	163	7.07%	▲ 0.25
6	伊予	60	4.49%	▲ 0.30	6	64	4.79%	▲ 0.29	6	伊予	76	3.36%	+0.02	6	77	3.34%	+0.15
7	西日本シティ	37	2.77%	+0.15	7	35	2.62%	▲ 0.18	7	西日本シティ	52	2.30%	▲ 0.04	7	54	2.34%	+0.21
8	日田信金	19	1.42%	+0.15	8	17	1.27%	+0.02	8	日田信金	45	1.99%	+0.04	8	45	1.95%	▲ 0.05
9	↓ 福岡	16	1.20%	▲ 0.07	8	17	1.27%	▲ 0.06	9	福岡	27	1.19%	+0.06	9	26	1.13%	+0.02
10	↑ 筑邦	15	1.12%	±0.00	10	15	1.12%	+0.24	10	大分県農協	20	0.88%	+0.01	10	20	0.87%	+0.23

運輸・通信業					サービス業												
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)			(社)	(pt)				(社)	(pt)			(社)	(pt)	
1	大分	211	49.07%	+0.90	1	210	48.17%	+1.17	1	大分	2,673	59.15%	▲ 0.13	1	2,584	59.28%	▲ 0.25
2	↑ 豊和	48	11.16%	+0.15	3	48	11.01%	▲ 0.97	2	豊和	449	9.94%	+0.24	2	423	9.70%	▲ 0.02
3	↓ 大分県信組	44	10.23%	▲ 1.01	2	49	11.24%	▲ 0.05	3	大分みらい信金	372	8.23%	▲ 0.12	3	364	8.35%	+0.06
4	大分みらい信金	29	6.74%	▲ 0.37	4	31	7.11%	▲ 0.26	4	大分県信組	311	6.88%	±0.00	4	300	6.88%	+0.10
5	伊予	25	5.81%	▲ 0.15	5	26	5.96%	+0.20	5	大分信金	158	3.50%	▲ 0.08	5	156	3.58%	▲ 0.09
6	大分信金	23	5.35%	+0.07	6	23	5.28%	▲ 0.02	6	西日本シティ	149	3.30%	+0.04	6	142	3.26%	+0.02
7	↑ 西日本シティ	8	1.86%	+0.25	8	7	1.61%	+0.23	7	伊予	106	2.35%	+0.08	7	99	2.27%	+0.09
8	↓ 福岡	7	1.63%	▲ 0.20	7	8	1.83%	▲ 0.01	8	大分県農協	46	1.02%	▲ 0.08	8	48	1.10%	±0.00
9	北九州	6	1.40%	+0.02	9	6	1.38%	±0.00	9	福岡	41	0.91%	▲ 0.01	9	40	0.92%	+0.12
10	↑ 商工中金	5	1.16%	+0.01	11	5	1.15%	±0.00	10	ゆうちょ	39	0.86%	+0.15	10	31	0.71%	+0.07

不動産業					その他産業												
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)			(社)	(pt)				(社)	(pt)			(社)	(pt)	
1	大分	442	48.36%	▲ 0.19	1	434	48.55%	+0.33	1	大分	262	38.93%	+0.60	1	261	38.33%	▲ 0.67
2	豊和	129	14.11%	▲ 0.43	2	130	14.54%	▲ 0.12	2	大分県農協	145	21.55%	▲ 0.48	2	150	22.03%	+1.06
3	大分みらい信金	103	11.27%	+0.53	3	96	10.74%	▲ 0.71	3	豊和	67	9.96%	+0.71	3	63	9.25%	+0.60
4	大分信金	63	6.89%	▲ 0.05	4	62	6.94%	+0.64	4	大分県信組	44	6.54%	▲ 0.36	4	47	6.90%	+0.16
5	大分県信組	54	5.91%	+0.76	5	46	5.15%	▲ 0.12	5	大分みらい信金	41	6.09%	▲ 0.08	5	42	6.17%	+0.16
6	伊予	36	3.94%	▲ 0.09	6	36	4.03%	+0.02	6	大分信金	14	2.08%	▲ 0.12	6	15	2.20%	±0.00
7	西日本シティ	31	3.39%	+0.15	7	29	3.24%	▲ 0.43	7	伊予	13	1.93%	▲ 0.13	7	14	2.06%	▲ 0.43
8	福岡	12	1.31%	▲ 0.26	8	14	1.57%	+0.08	8	福岡	10	1.49%	▲ 0.13	8	11	1.62%	+0.45
9	日田信金	6	0.66%	▲ 0.12	9	7	0.78%	▲ 0.02	9	大分県漁協	7	1.04%	+0.01	10	7	1.03%	±0.00
10	筑邦	5	0.55%	▲ 0.01	10	5	0.56%	+0.10	9	↑ ベっぴん日出農協	7	1.04%	+0.01	10	7	1.03%	±0.00

4. 売上規模別

売上規模別にみると、すべての分類で「大分銀行」が1位となった。2位は『5000万円未満』では「大分みらい信金」、そのほか『5000万円-1億円未満』『1-5億円未満』『5-10億円未満』『10-50億円未満』『50億円以上』の5分類で「豊和銀行」だった。売上規模が大きくなるにつれて県外行や都市銀行のシェアが高い。

5000万円未満				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 3,468	50.23% +0.36	1	(社) 3,453	49.87% ▲ 0.37	
2	大分みらい信金	850	12.31% ▲ 0.08	2	858	12.39% +0.17	
3	豊和	749	10.85% +0.25	3	734	10.60% +0.01	
4	大分県信組	529	7.66% ▲ 0.15	4	541	7.81% +0.16	
5	大分信金	502	7.27% ▲ 0.07	5	508	7.34% ▲ 0.13	
6	大分県農協	167	2.42% ▲ 0.05	6	171	2.47% ▲ 0.03	
7	西日本シティ	154	2.23% +0.06	7	150	2.17% ▲ 0.02	
8	伊予	137	1.98% ▲ 0.11	8	145	2.09% +0.13	
9	日田信金	76	1.10% ▲ 0.06	9	80	1.16% ▲ 0.04	
10	福岡	46	0.67% ▲ 0.12	10	55	0.79% +0.12	

5000万円-1億円未満				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 1,426	49.07% ▲ 0.57	1	(社) 1,438	49.64% +1.25	
2	豊和	385	13.25% +0.34	2	374	12.91% +0.32	
3	大分みらい信金	295	10.15% ▲ 0.24	3	301	10.39% +0.08	
4	大分県信組	244	8.40% +0.05	4	242	8.35% ▲ 0.47	
5	大分信金	209	7.19% +0.36	5	198	6.83% ▲ 0.71	
6	伊予	90	3.10% +0.17	6	85	2.93% ▲ 0.63	
7	西日本シティ	84	2.89% ▲ 0.01	7	84	2.90% +0.10	
8	福岡	35	1.20% +0.10	10	32	1.10% +0.13	
9	大分県農協	33	1.14% ▲ 0.24	8	40	1.38% +0.20	
10	日田信金	32	1.10% ▲ 0.14	9	36	1.24% +0.03	

1-5億円未満				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 2,222	51.27% +0.43	1	(社) 2,143	50.84% ▲ 0.36	
2	豊和	547	12.62% ▲ 0.43	2	550	13.05% +0.10	
3	大分みらい信金	425	9.81% +0.30	3	401	9.51% ▲ 0.20	
4	大分県信組	315	7.27% +0.13	4	301	7.14% ▲ 0.10	
5	大分信金	201	4.64% ▲ 0.22	5	205	4.86% +0.02	
6	伊予	199	4.59% ▲ 0.08	6	197	4.67% +0.45	
7	西日本シティ	129	2.98% ▲ 0.10	7	130	3.08% +0.17	
8	福岡	66	1.52% +0.12	8	59	1.40% ▲ 0.07	
9	日田信金	47	1.08% ▲ 0.04	9	47	1.12% ▲ 0.01	
10	筑邦	32	0.74% ±0.00	10	31	0.74% +0.01	

5-10億円未満				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 427	56.93% ▲ 0.84	1	(社) 435	57.77% +0.66	
2	豊和	100	13.33% +0.18	2	99	13.15% ▲ 0.04	
3	大分みらい信金	48	6.40% ▲ 0.24	3	50	6.64% +0.24	
4	伊予	40	5.33% ▲ 0.25	4	42	5.58% +0.20	
5	大分県信組	31	4.13% +0.15	6	30	3.98% ▲ 0.50	
6	西日本シティ	28	3.73% ▲ 0.39	5	31	4.12% ▲ 0.62	
7	大分信金	20	2.67% +0.81	7	14	1.86% +0.32	
8	福岡	11	1.47% ▲ 0.39	7	14	1.86% +0.07	
9	北九州	7	0.93% +0.40	11	4	0.53% ▲ 0.24	
9	筑邦	7	0.93% +0.13	9	6	0.80% +0.03	

10-50億円未満				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 392	59.30% ▲ 0.67	1	(社) 382	59.97% ▲ 1.14	
2	豊和	61	9.23% ▲ 0.03	2	59	9.26% +0.40	
3	伊予	49	7.41% +0.50	3	44	6.91% +0.15	
4	西日本シティ	41	6.20% +0.55	4	36	5.65% +0.54	
5	大分県信組	21	3.18% +0.35	6	18	2.83% ▲ 0.77	
6	福岡	18	2.72% ▲ 0.42	5	20	3.14% +0.14	
7	大分みらい信金	17	2.57% ▲ 0.26	6	18	2.83% ▲ 0.32	
8	大分信金	8	1.21% ▲ 0.20	8	9	1.41% ▲ 0.09	
8	みずほ	8	1.21% +0.11	9	7	1.10% +0.35	
10	北九州	6	0.91% +0.28	13	4	0.63% +0.18	

50億円以上				2021年			
順位	金融機関	2022年 社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	
1	大分	(社) 81	54.73% +3.68	1	(社) 73	51.05% +1.68	
2	豊和	9	6.08% +0.49	3	8	5.59% ▲ 0.74	
3	伊予	8	5.41% ▲ 1.58	2	10	6.99% ▲ 1.24	
4	みずほ	4	2.70% ▲ 0.80	4	5	3.50% ▲ 0.30	
5	大分県信連	3	2.03% +0.63	9	2	1.40% ▲ 0.50	
5	農林中金	3	2.03% ▲ 0.77	5	4	2.80% +0.27	
5	北九州	3	2.03% ▲ 0.07	7	3	2.10% +0.20	
5	三井住友	3	2.03% ▲ 0.07	7	3	2.10% +0.20	
5	三菱UFJ	3	2.03% ▲ 0.77	5	4	2.80% +0.27	
10	肥後	2	1.35% ▲ 0.05	9	2	1.40% ▲ 0.50	

5. 地域別

大分県内の市郡別ランキングは、すべての地区で「大分銀行」がトップ。2位以下は「豊和銀行」「大分みらい信金」「大分信金」「大分県信組」が大半である。

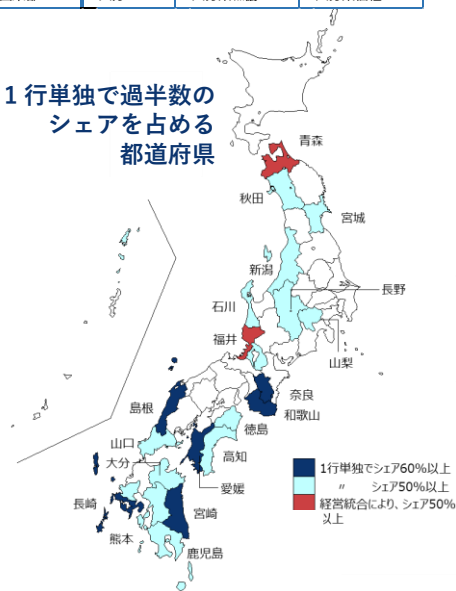
県外行は「西日本シティ銀行」が日田市で3位、「伊予銀行」が佐伯市、臼杵市、津久見市の県南エリアで3位となった。

市郡	1位	2位	3位
大分市	大分	豊和	大分信金
別府市	大分	大分みらい信金	豊和
中津市	大分	大分みらい信金	大分県信組
日田市	大分	日田信金	西日本シティ
佐伯市	大分	大分信金	伊予
臼杵市	大分	大分信金	伊予
津久見市	大分	豊和	伊予
竹田市	大分	大分県信組	豊和
豊後高田市	大分	大分県信組	豊和
杵築市	大分	大分県信組	豊和
宇佐市	大分	豊和	大分みらい信金
豊後大野市	大分	大分県信組	豊和
由布市	大分	大分みらい信金	豊和
国東市	大分	大分県信組	豊和
速見郡	大分	大分みらい信金	豊和
玖珠郡	大分	大分県信組	豊和
東国東郡	大分	大分県漁協	大分県信組

全国で1行が単独過半数のシェアを有する都道府県は合計20に上り、前年に比べ変化はなかった。ただ、既に経営統合が発表されている青森県（青森銀行+みちのく銀行：シェア70.51%）、福井県（福井銀行+福邦銀行：同55.12%）を加えると、単独過半数シェアの都道府県は計22となる。

このほか、前年からシェアを拡大させたのは21、低下したのは26。最もシェアが拡大したのは「宮崎県」の宮崎銀行（前年比+0.58pt）。最も縮小したのは「香川県」の百十四銀行（前年比▲0.58pt）となっている。

1行単独で過半数の
シェアを占める
都道府県



都道府県別 金融機関シェア（トップ）

都道府県	金融機関	2022年			2021年		
		社数 (社)	シェア (%)	前年比 (pt)	社数 (社)	シェア (%)	前年比 (pt)
北海道	北洋	23,853	35.06%	+0.02	23,784	35.04%	▲0.17
青森県	青森	7,472	42.60%	+0.22	7,388	42.38%	+0.34
岩手県	岩手	6,058	43.24%	+0.04	6,003	43.20%	+0.11
宮城県	七十七	13,761	56.06%	+0.12	13,591	55.94%	▲0.13
秋田県	秋田	6,238	52.75%	+0.16	6,168	52.59%	+0.19
山形県	山形	5,670	34.29%	▲0.07	5,664	34.36%	+0.10
福島県	東邦	9,167	40.29%	▲0.09	9,230	40.38%	▲0.32
茨城県	常陽	13,611	47.77%	▲0.03	13,467	47.80%	▲0.03
栃木県	足利	10,002	46.63%	▲0.13	10,083	46.76%	▲0.09
群馬県	群馬	12,275	46.06%	▲0.22	12,249	46.28%	▲0.24
埼玉県	埼玉りそな	16,874	27.28%	+0.02	16,711	27.26%	+0.04
千葉県	千葉	20,237	39.73%	▲0.08	20,021	39.81%	▲0.13
東京都	三菱UFJ	41,475	21.08%	▲0.16	41,831	21.24%	▲0.18
神奈川県	横浜	15,222	20.36%	▲0.21	14,952	20.57%	▲0.07
新潟県	第四北越	17,634	56.43%	▲0.07	17,537	56.50%	-
富山県	北陸	7,588	47.46%	+0.16	7,480	47.30%	+0.10
石川県	北国	8,457	52.75%	+0.27	8,268	52.48%	+0.16
福井県	福井	6,431	45.80%	+0.14	6,383	45.66%	+0.21
山梨県	山梨中央	6,825	53.77%	▲0.07	6,745	53.84%	+0.22
長野県	八十二	13,716	53.35%	+0.06	13,576	53.29%	+0.23
岐阜県	十六	7,071	31.16%	▲0.31	7,030	31.47%	▲0.08
静岡県	静岡	15,605	36.39%	▲0.09	15,590	36.48%	▲0.10
愛知県	三菱UFJ	14,970	20.09%	▲0.25	15,145	20.34%	▲0.30
三重県	百五	9,956	45.52%	+0.18	9,833	45.34%	+0.01

[注] 第四北越（新潟）は、2021年に経営統合したため、2020-21年調査との比較は行っていない

都道府県	金融機関	2022年			2021年		
		社数 (社)	シェア (%)	前年比 (pt)	社数 (社)	シェア (%)	前年比 (pt)
滋賀県	滋賀	8,026	58.94%	▲0.08	7,934	59.02%	▲0.12
京都府	京都	9,561	31.79%	▲0.21	9,490	32.00%	▲0.08
大阪府	三井住友	18,006	16.99%	▲0.35	18,228	17.34%	▲0.16
兵庫県	三井住友	9,975	19.30%	▲0.31	10,006	19.61%	▲0.20
奈良県	南都	8,023	61.20%	▲0.30	8,028	61.50%	▲0.20
和歌山県	紀陽	7,906	63.52%	▲0.21	7,977	63.73%	▲0.12
鳥取県	山陰合同	3,632	48.52%	+0.18	3,576	48.34%	▲0.30
島根県	山陰合同	5,828	61.97%	+0.05	5,759	61.92%	▲0.09
岡山県	中国	11,113	46.61%	▲0.39	11,152	47.00%	▲0.21
広島県	広島	14,652	37.46%	+0.08	14,605	37.38%	+0.12
山口県	山口	10,152	59.56%	+0.01	9,956	59.55%	▲0.15
徳島県	阿波	6,246	57.48%	▲0.18	6,074	57.66%	▲0.06
香川県	百十四	6,866	46.22%	▲0.58	6,794	46.80%	▲0.03
愛媛県	伊予	11,365	60.28%	▲0.06	11,364	60.34%	+0.07
高知県	四国	4,831	50.10%	+0.04	4,851	50.06%	+0.45
福岡県	福岡	20,987	35.41%	+0.04	20,783	35.37%	+0.10
佐賀県	佐賀	6,340	53.03%	▲0.48	6,294	53.51%	▲0.31
長崎県	十八親和	13,016	84.30%	+0.04	12,980	84.26%	▲0.18
熊本県	肥後	12,226	58.47%	▲0.12	12,145	58.59%	▲0.16
大分県	大分	8,132	51.08%	+0.08	8,047	51.00%	▲0.01
宮崎県	宮崎	9,156	60.02%	+0.58	8,851	59.44%	+0.37
鹿児島県	鹿児島	8,906	50.96%	+0.48	8,717	50.48%	+0.31
沖縄県	琉球	7,183	42.00%	▲0.11	7,120	42.11%	±0.00

6. 今後の見通し

2022 年調査では、「大分銀行」の県内シェアは 51.08%となり前年より 0.08pt 拡大し、トップを独占している。上位 5 位までを地元金融機関が占め、シェアは 86.44%となった。

地域金融機関は、中小企業の事業承継問題やデジタル変革（DX）、脱炭素対応など前向きな資金需要に加え、コロナ融資などで過大な債務を背負った中小企業の事業再生を支援する役割も求められるようになり、低金利貸出以外のニーズにも対応可能な経営基盤の強化を迫られている。今後は、営業エリアの重複解消や店舗・人員など組織のスリム化に向け、「経営統合」という、さらに一歩踏み込んだ対応を取る地域金融機関が増える可能性がある。

相次ぐ経営統合や、トップ行による寡占化などは、「借り手」からは手数料の引き上げや店舗整理に伴う利便性悪化、競争低下による融資への悪影響を心配する声も少なくない。一方、低コストでの送金や口座維持手数料の無料化など利便性の高い決済機能面を強みに、ネット銀行が店舗型金融機関の新たな受け皿となりつつあるほか、他地域から越境してサービスを提供する金融機関もあり、金融機関の選択肢は以前に比べ増えている。コロナ禍における地方経済下支えが至上命題となる地域金融機関では、経営統合や事業・資本提携などの形に捉われることなく、融資先企業のニーズに沿った金融・経営支援を持続的に展開できる経営基盤の強化が、引き続き求められる。

【 内容に関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク 大分支店 宮崎 喜幸

TEL : 097-536-6363 FAX : 097-536-1213

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。